



平成29年7月1日

発行人 長野県民生委員児童委員協議会連合会
会長 伊藤 篤志

編集人 編集委員会
委員長 熊井 文弘

〒380-0928 長野市若里7丁目1番7号
(長野県社会福祉協議会内)

ながさ



特集 新任委員4人が語る

Contents

- ◆特集 新任委員4人が語る 2~5
- ◆民児協訪問 小谷村民生児童委員協議会 6
- 小海町民生児童委員協議会 7
- ◆平成29年度長野県民生委員児童委員協議会連合会事業計画 8



特集

新任委員 4人が語る



座談会
参加者

- 町田京子さん 松代町民生児童委員協議会
- 松村みよ子さん 岡谷市民生児童委員協議会
- 白鳥隆夫さんしろうとり 上田市民生児童委員協議会
- 西網民雄さん 松川村民生児童委員協議会

地域に貢献したいと引き受けた

熊井(編集長)

お話しください。

委員を受けられた時のいきさつをお話してください。

白鳥

自治会の役員から、妻に民生児童委員を受け

昨年12月の改選で5、270人のうち2、990人、57%が新任です。こういう傾向は過去十数年続いています。活動をスタートさせてから5カ月が経過し、改めて4人の新任委員に集まっていたいただき、今の課題や不安、そしてやりがいについてお話をいただきました。

(5月26日、長野県民生児童委員協議会にて行った座談会を要約したものです)



熊井(編集長)

欲しいとお話がありました。が「地域の状況が良く理解できていない」という理由で断り続けました。私が自治会役員時代に民生児童委員選考で苦労した経験があり、選考役員の皆様のご苦労が理解できましたので、「高齢ではありますが私ができれば」と引き受けることにしました。

熊井(編集長)

仕事の内容は把握できませんでしたか。

白鳥 実は、父親がかつて民生委員をやっていた。父の時代と今とでは大分内容が違うなあ、まいったなあ(笑)と、やってみて思いました。しかし、自分が将来、面倒を見てもうつ世代となるので、今頑張っています。

西網 東松川南区の新興住宅地が担当です。ある日、

区長が7時過ぎにみえて、「明日民生児童委員の名簿を出さなければ」と言つのです。何人かお願いをしてきて、私のところへお見えになったのかとお思つと…(笑)。それ以前にくつか区の役員の

話があつて、事情があり辞退してしまいましたが「そろそろ地域に奉仕しなければ」と思い、引き受けました。前職は教員で民生児童委員にお世話になっていました。しかし委員の役割は、人のプライベートに入っていかなければならない難しい仕事です。そのことを理解はした上で、私は引き受けました。

松村 岡谷市東堀区が担当です。岡谷市は14地区あり

ます。区長から、前任者が体調を崩された話をいただきました。みなさん仕事を持っている方が多く、私のところへ最後にいらしたようです。私自身「ボランティアもやっていきたいな」と思っていた時期だったので、やらせていただきますと返事しました。ちょうど自分の気持ちと頼まれた時期のタイミングがよく引き受けました。

町田 正副区長がみえて説得されました。実は姑が

昔、民生児童委員を何期かやっています。区長もそれを知っていました。姑は他界しまして、その後身内の介護が15年ほど続きました。介護保険制度がない頃で、多くの人に助けていただきました。そして舅を看取った後からいろいろな役員を引き受けるようになりました。一次、民生児童委員をやってほしいと言われ、みなさんに恩返しのため、地域の方のお役に立てればと引き受けました。私は135の戸数を担当。要支援者は30件で、今はそれで精一杯です。





白鳥隆夫さん

実践から学び先輩に都度聞くこと

熊井 (編集長) 前任者からの引継ぎは。

松村 訪問が必要な方を、前任者と紹介がてら訪問しました。書類は引き継ぎしましたが、最初はなにがわからないか、わからないところからスタートしました。やってみないとわからないことが多かったのですが、その都度聞くようにしています。今、5カ月がすぎて慣れてきました。

西網 最初はわからないことが多かったのです。前任者に就任してから1、2カ月後に具体的に話をしていたできました。最初は不安がありましたが、なにかあれば、聞くスタンスでやる方法は良かったと思っています。

白鳥 担当地区の戸数が少なく、約70戸しかないのです。私自身が地域にずっと住んできたので、名前も、住んでいる人も把握できていたのでやりやすいのは確かです。スムーズな引継ぎができたと思っています。

西網 定例会の時に困ったことがあれば発言して、先輩と意見交換ができます。それを聞きながら活動しています。かしまってやる研修はないですが、定例会は顔を見るだけでもほっとするひと時です。

町田 松代地区では定例会の後、たまにグループ討議をします。新任も先輩も一緒になって6、8つのグループに分かれてやりま。松代地区委員総数46

人なので、少人数なら話しやすいのです。事例を出し合って、先輩や関係機関の方々にアドバイスしていただきます。これはすごく役に立ちます。

松村 岡谷市東堀区では民生児童委員は17人で、内主任児童委員が2人です。私の担当している地域は他と比べたら高齢率は低いと思います。しかし、10年、20年後は高齢社会になっていくのは必ず、他人事ではないと思っています。3カ月に一回、定例会の後に懇親会をやっています。普段の定例会では話せないことを、心を開いて話しやすい場です。そのおかげで、今のところ遠慮なくみなさんに相談できる環境になっています。

訪問で信頼を重ねることが大事

熊井 (編集長) 民生児童委員になって、不安や悩みなどあれば教えてください。

町田 委員になったばかりは、わからないことばかりで不安の塊でしたが、今は、なんでも包括支援センターや、市の担当者先輩方に聞けばいいのだと分かって、だんだん気持ちも楽になってきました。

松村 実際委員になってみると、地区との関わりが多く、会合や行事に出ることが多いです。みなさん気軽に応対してくださって、信頼を持たれていることに今は改めて重責を感じています。訪問した時に女性の場合は聞きやすいのですが、男性だと「大丈夫です」というだけで、それ以上は聞きにくいということがあります。回数を増やすごとに、信頼を重ねて行く以外ないのかなと思っています。

西網 私も信頼を重ねていくことが大事かと思っています。最初は名札をして訪問しますが、なかなか難しい。あるとき、温泉施設の無料券を配る機会がありました。ある家を訪問すると、ご自身が庭の剪定をしていましたが、高いところまでは手が届かない様子でした。「ほぐでよければ、高いところは切

ります」と、翌々日訪問し、思いがけずいろんな話をすることができました。きっかけがあつて、それが元で、信頼が少しずつ深まってきたと感じています。ドアをほとんど開けてくれない方もいました。回数を重ねるうちに、温泉の無料券を持つていったら出てきてくれました。ある方から「民生児童委員はやればやるだけになるが、やらなくても済む」と言われました。民生児童委員は、地域づくりの面でも大事な要素を持っています。きっかけを少しずつ作りながら、地域づくり的なものにも広げていければと思っています。

白鳥 上室賀地区は特別養護老人ホームがあり、70人程が入所していることもあって47%の高齢化率です。上田市で2、3番目に高いところ。民生児童委員になって、かなり色々な会合や行事に出ることも忙ししいと感じています。

活動報告の書き込みが負担に

白鳥 実は、活動報告の記入の仕方が、未だにすっきりしないのです。もっ少し、楽な方法ができないのだろうかと思い、少し抵抗を感じています。

熊井 (編集長) 白鳥さんと同じ感想を持つ人が多。私も感じていることです。委員の負担になっていきます。関東圏の知事が連名で厚労省に活動記録の様式を簡便なものにしてほしいと数年前申し入れま



西網民雄さん



町田京子さん

した。しかしまだ改善されていません。全民児連がもつ少し、働きかける必要があるのではないのでしょうか。改選で15人中10人が新任という状況の中で、活動記録の書き方がわからないので、私の地区では定例会のあとに講習会をやっています。

西網 最初はどのように記入しているのか、わかりませんでした。事務局が日々の活動例を元に説明書を作ってくださいました。

町田 『手引き』を見ながら大変な思いをして記入しています、毎月まとめるのに時間がかかりました。
松村 先輩から言われて、私はその日のうちに、付けるようにしています。

白鳥 そう教えてもらったが、やらないのですが。(笑)

西網 私もです。なかなかこまめにできないですね。(笑)

町田 細かい情報はどうしていますか。

松村 高齢者台帳のようなものに書き込んでいます。今、岡谷市ではどう書き込むかは検討している最中です。

.....
なにかのきっかけで心を開いてくれる
.....

熊井 (編集長) 先ほど西網さんの話もありましたが、やりがいを感じる事例はありますか。

町田 90代の一人暮らしの方が、ご近所さんのおかげで大事に至らなかつた事例が2件ありました。今までできていた事ができなくなつたのです。身内の方や、近所の人との申し合わせもやって、ご本人と話をしました。その後は核心には触れず、ゴミがあったので一緒に片付けましようかと言つたら、話をしてくれるようになり、いい関係ができてきました。身内の方もときどき来てくれるようになつて、状況がよくなりました。近所も含め、みんなで見守ることが大事だと思いました。区長も協議委員会の席で「民生委員だけではなく、地域みんなで見守ろう」と言ってくれ、横のつながりができたように思います。

白鳥 住民助け合い運動は、年に2回、3月と9月にあります。高齢者や一人暮らしの方をチエックして、伍長から、最終的に自治会長へという仕組みができました。正直、一人暮らしの高齢者のことを思うと夜も眠れないこともあります。月に1回ずつ訪問するようにしています。私は地元で70年近く住んでいるので、90才ぐらいの方からは名前前で親しく呼ばれています。うかがうのを待たせている方がいます。そういう方と話すことによって良かつたなど、よろこびになつていきます。

町田 待っていてくれて、1時間以上も話してくださることがあります。玄関を開けると「まあ、座れや」と言われます。その笑顔が嬉しいですね。
松村 建前は、訪問した際に玄関先だけでとなっています。そのへんは、状況に応じて臨機応変に対応することで、当事者の事情がよくわかるようになつてきました。

.....
あいさつを大事に、つなぎ役として
.....

熊井 (編集長) みなさんは、半年でそこまでやるのは、大したものだと思います。課題としては、民

生児童委員そのものが高齢化してきていて、なり手不足は否めない。頑張つて欲しいですね。最後に抱負をお願いします。

白鳥 民生児童委員の仕事の半数以上が高齢者に対すること、2割が子どもに関すること、1割弱が障がい者に関することです。高齢のみなさんの対応は今までどおりやっていこうと思つています。民生児童委員の「児童」のところを重要視して、私は農業もやっているので、小学生に農業体験や、川遊び、昔の遊びを、みなさんと一緒にやるような機会が持てればいいですね。できれば、最低1回はやってみたいと思つています。自分の孫ですら、やらないのですが(笑)。

西網 自分は67才になりました。高齢者をどう支えていくのか、10年後、どういう社会になつていくことが安心かなと思ひ描きながら、活動していきたい。健康体操的な教室があり、7月に終わるので、継続させる支えになりたいと思つています。高齢者の男性が外に出る機会が少ない。男性を外に出させるにはどうしたらいいかを考えながら、高齢者を支える地域づくりのサポートをし、10年後には今よりも更に支え合える地域社会になつていければと思います。

松村 日常的には訪問回数を増やしながら、関係づくりをして、つなぎ役をやつていきたいです。小さなおせっかいもやつていきたいです。先日、岡谷市の日帰り研修会で、愛知県大府市にある「あ



松村みよ子さん

いち健康プラザ」に行ってきました。総合的施設で、「幸齢社会」を目指していると聞き近くにあつたらと、うらやましく思いました。次の世代につないでいけるようになればいい。それには小さな事から社会参加しながら成長していきたいと思つています。



熊井（編集長）

社会問題が複雑化してきました。民生児童委員の活動そのものが、それに合わせて多様化しています。大変ですが、1期でやめずにぜひ2期3期と続けていただきたいと思つています。ありがとうございました。

祝民生委員制度創設100周年

平成29年度 飯田市民生児童委員

協議会総会及び研修会

人文字と太鼓のアトラクションで盛り上がり

飯田市民生児童委員会協議会では5月12日、平成29年度総会と研修会を「祝民生委員制度創設100周年」と銘打って行いました。体験発表や基調講演など例年のプログラムに加え、参加者が「100」の人文字を作つて祝い、市内下久堅にある障がい者支援施設「南原苑（みなばらえん）」の皆さんによる太鼓演奏が会場を盛り上げました。

飯田市20地区の全委員237人のうち221人が参加。また各地区のまちづくり委員会の会長も特別に招待され、関係者が協力し合つて地域の課題解決に向かう姿勢を示しました。

県文化センターで12時半から始まった総会及び研修会では、民生委員児童委員信条を全員で唱和したの続き、県民児童副会長にも就任した椎名佑平会長の音頭で参加者が緑と白のボードを掲げて人文字を作り、祝賀

ムードを高めました。

椎名会長はあいさつで「多重介護問題、ダブルケア支援、8050問題、セルフネグレクト、発見が難しい産後うつへの対応など多岐にわたる問題が山積み」と、具体的に数字をあげて現状を説明。民生委員児童委員の健康診断を全国で初めて実施したことなどで注目をあび、今年度全委員に安全ヘルメットを貸与する飯田市には「まず委員の健康と安全があつてこそ。ありがたい」と謝意を表し、「行政と住民のつなぎ役として役目を果たし、さらに1年、10年、100年へと新しい歩みを進めたい」と決意を述べました。

研修会の基調講演は、桜美林大学健康福祉学群の大溝茂特任教授が「地域共生社会の推進と民生児童委員活動への期待」を制度創設100周年を迎え新たな地域づくりに向けて」と題し



決意を新たにあいさつする飯田市民生児童委員協議会の椎名会長

て行いました。民生委員制度の歴史や意義から主任児童委員設置の背景などに触れた後、今の制度や社会資源を説明。これらをつまみ、地域住民組織や社会福祉協議会と共通認識を築きながら性別・世代・文化を超えた新たな「地域福祉文化」の創造を目指す活動が民児協に期待されていますと語りました。



緑のボードで「100」を表現した人文字

訪問



記者が地区民児協におじゃまし、会長や委員とコミュニケーションを図って、第三者の目でレポートしていく「訪問」コーナーです。

民児協
だより



小谷村民生児童委員協議会



▲女性が過半数で元気いっぱい。前列中央が細井仁会長

厳しい自然環境の中のおだやかな暮らしを陰で支える

モスグリーンの流れが美しい姫川沿いに良質の温泉がたくさん並び、スノーシーズンもグリーンシーズンも楽しめる梅池高原など人気観光地を有する小谷村。3つの村が合併して現在の姿になったのは1958（昭和33）年です。その後の高度経済成長、スキー場開発の始まりで人口の増加する地区もありましたが、観光産業の低迷とともに急速に減少。1970年には6千人近かった人口が3千

人を切り、高齢化率は約39%となっています。

そんな小谷村の人々にとって何より待ち遠しいのが春です。積雪が2mを超える厳しい冬を乗りきり、近所の人たちが、力強くなった日差しを求めるように外に出る、そして畑仕事が始まると「みんな生きていた」という喜びが、心の底からわき上がってくると、細井仁会長は言います。細井会長は、昨年12月の改選で初めて民生児童委員になったのと同時に会長に就任した64歳。いきなりの重職ですが、気負いはありません。元役場職員で村を熟知しているというだけでなく、「民生児童委員が関わる問題がそれほどない」からです。

面積の約88%が森林。そこに54の集落が散在する小谷村。中にはわずか数戸という集落も。各委員が5〜6集落を担当するので範囲が広く、特に冬季の移動には危険もあります。若い層が多いスキー場周辺地区と、他の地区では実情が大きく異なるのも特徴です。それもあり、例えば見守りも、意識的に行うというよりは、隣近所がお互いを気にかける地域共同体ならではの自然さで「道普請に出てこ



▲台湾研修の故宮博物館にて

ない人がいれば様子を見に行ったり、たいてい隣組の組長さんが把握している」と細井会長。学校や村のイベントに参加する以外の定期的な活動は、デイサービス「せらぎ」のボランティアです。毎月2人一組の当番制で、利用者の話し相手になるのが主な活動。おしゃべりの得意な女性委員が大活躍し、定例会でも会話の盛り上がりぶりが報告されます。

委員改選の年は、慰労と親睦を兼ねた研修旅行を行います。前期はベトナム、今期は台湾でした。雨の予報がはずれて好天に恵まれたこのことで、やはり女性委員たちが元気いっぱい。自然とともにある小谷村らしい自然体の民児協としての結束を深めています。

小海町民生児童委員協議会



▲最後列真ん中が篠原会長

行政と二人三脚で進める活動 保育園から顔の見える支援を

小海町は人口4821人、世帯数が2011世帯、民生児童委員は19人で、内1人が主任児童委員です。保育園・小学校・中学校はそれぞれ1つずつ。町の中央を南北に流れる千曲川に沿って、国道141号、JR小海線が走っています。八ヶ岳連峰の裾野が広大な傾斜地として広がり、松原湖周辺をはじめ別荘地としても知られています。会長の篠原建吉さんは「高齢化が進み、元気が失われている。もっと活性化した地域づくりに貢献できれば」と民生児童委員とな

り、活動を続けています。全体で特に力をいれているのは、園児をはじめ子どもたちとの交流です。民生委員の日の活動として、今年5月10日に保育園の花壇づくりのお手伝いをしました。終了後は園児と一緒に昼食も。11月には餅つき行事も一緒に行っています。「保育園で会った子たちが、小学校に入学して、教室で元気に学んでいる姿がみられてうれしい」と篠原さん。参観や音楽会など学校の行事にも必ず出席し、顔の見える支援を心がけています。年1回の懇談の他に、夏休み前には保護者や区の役員、担当教員と夏休みの過ごし方の確認もし、連携して地域で子どもたちを見守れる態勢を整えています。

一方、34集落が点在しており、民生児童委員は数集落を担当する形になっていますが、区長や行政との関係づくりを心がけ、詳細までしっかり把握できているといいます。また地域ごとにアイデアを出して住民同士のコミュニケーションも大切にしています。特に副会長の小池きみ子さんが担当する八那池地区では公民館で「生き生き会」を開催し7年目に入ります。

また小海町は「福祉行政が手厚い」と篠原会長。高齢者の福祉ネットワークがあり、こまめに行政と情報交換をし、包括支援センターとの連携も。直接行政の担当者に相談できる関係づくりもできています。会長となつて5カ月、新任委員は19人中14人という中で、篠原さんは「定例会では自由に思いを語り合える雰囲気」と意欲的です。

月2回集まって体操をしたり、地域の方による料理やおやつ作りなどを企画しています。「地域のみなさんの力で続けてられている」と小池さん。冬場多い時で20人ほどが参加します。「集まることで自然に情報も入り、お互いのごとが大事に思えるようになった」と手応えを感じています。



▲小海町立小海保育園で畑づくりのお手伝い



表紙写真紹介

長野市「びんずる踊り」

撮影

押田写真クラブ(長野市)

鎌田光男 さん

「長野びんずる」は、長野市で毎月8月の第一土曜日に行われる市民参加型の祭りで、1971年(昭和46年)から続いています。びんずるの名は、善光寺に祀られている「おびんずるさん」にちなんで付けられました。毎回、たくさんの方の「連」が参加し、しゃもじを打ち鳴らしながら踊ります。

profile カメラは以前から好きでしたが、本格的に始めたのは15年前、誘われて地域の写真クラブに入ってからです。山や高原など自然の風景に魅せられ、好んで撮っています。年に4回行われる写真クラブの撮影会が楽しみで、必ず参加することにしています。



平成29年度長野県民生委員児童委員協議会連合会事業計画

「広げよう 地域に根ざした思いやり」～誰もが住みやすい地域づくりをめざして～

I 事業の方針(一部掲載)

本年度は、昨年12月の委員の一斉改選により約2千9百余名の新しい仲間(新任民生委員児童委員)を迎え、任期3年の民生委員児童委員活動がスタートしております。
また、全国的には大正6年、岡山県における済世顧問制度にはじまる民生委員制度が創設され100周年を迎える年にあたります。昨年9月に開催された「長野県民生委員児童委員大会」において採択された6つの大会宣言を基調とした活動を展開してまいります。本年7月には、東京ビックサイトにおいて「民生委員制度創設100周年記念 全国民生委員児童委員大会」が開催されることから、本県から本会役員をはじめ県内民児協の代表者約150名が大会に参加することになっています。

II 事業の重点

1 災害時要援護者支援活動の推進

全国各地において土砂災害、噴火、風水害、地震などの災害が発生していることから、さまざまな生活課題を有する地域住民の円滑な避難やその後の避難生活を支えるため、民児協独自の活動をはじめ行政機関や地域の関係団体と連携し、災害時要援護者支援活動の取組みをすすめます。

2 地域社会での孤立・孤独をなくす運動の推進

長野県と締結した「長野県地域見守り活動に関する協定」に基づき、協定民間事業者からの連絡に基づき必要に応じて市町村と連携し、安否確認等を行うことになっていることから、日々の相談・見守り活動を充実させる支援とともに、行政や地域の関係団体等と協力しながら住民同士の互助の取組みをすすめます。

3 地域における子育て支援活動の推進

児童虐待や犯罪被害等から子どもを守り、孤立した子育て・孤独な子育てをなくす活動に取り組みます。このために地区担当の児童委員と主任児童委員が連携し、地域で子どもを育てる機運の醸成を図るため、昨年度講師の関係で開催できなかった県下の主任児童委員を対象とした「子育て支援を語るつどい」を開催します。

4 生活困窮世帯(生活困難家庭)への相談支援活動の推進

誰もが生活困窮に陥る恐れがある社会の中、生活に困っている方が自立するための支援が急がれており、生活困窮者自立支援制度における民生委員・児童委員の行政等への協力のあり方やそこで必要となる情報共有等について関係機関との連携をすすめます。

5 単位民児協の組織強化の推進

県内、県外民児協や広域での民児協との交換研修の促進を図るため、交換研修等を実施した民児協に対して引き続き助成金の交付を行います。

6 民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくりの推進

民生委員・児童委員ならびに単位民児協における課題を整理・検討し、民生委員・児童委員が活動しやすい環境整備とともに民生委員・児童委員の「なり手」確保に向けた検討をすすめます。

※全民児連では、100周年記念事業として「これからの民生委員・児童委員制度やその活動に関する提言」を本年5月をめどに行うことになっています。

7 記念事業の実施

(1) 平成29年7月9日(日)、10日(月)に「東京ビックサイト」において開催される「民生委員制度創設100周年記念全国民生委員児童委員大会」に参加します。

(2) 民生委員制度創設100周年を節目とした「長野県民児連通史」を作成します。

研修スケジュール

民生委員・児童委員研修

期 日	会 場	参 集 範 囲
北信会場 1 期目 平成29年10月23日(月)	長野市芸術館	埴科郡、上高井郡、下高井郡、上水内郡、下水内郡 長野市、須坂市、中野市、飯山市、千曲市
北信会場 2 期目以上 平成29年11月6日(月)		
東信会場 1 期目 平成29年10月11日(水)	佐久市コスモホール	南佐久郡、北佐久郡、小県郡、上田市、小諸市、 佐久市、東御市
東信会場 2 期目以上 平成29年11月14日(火)		
中信会場 1 期目 平成29年11月17日(金)	キッセイ文化ホール	木曾郡、東筑摩郡、北安曇郡、松本市、塩尻市、 安曇野市、大町市
中信会場 2 期目以上 平成29年11月16日(木)		
南信会場 1 期目 平成29年10月12日(木)	伊那県民文化会館	諏訪郡、上伊那郡、下伊那郡、諏訪市、茅野市、 岡谷市、伊那市、駒ヶ根市、飯田市
南信会場 2 期目以上 平成29年11月15日(水)	駒ヶ根市文化会館	

主任児童委員研修 平成29年 9月5日(火) (東北信会場:長野県自治会館)
平成29年10月10日(火) (中南信会場:長野県総合教育センター)

※研修の期日等は、変更になることがありますので
あらかじめご了承ください。



▲地域の小学校の歓送迎会で
桜餅作りをしました

昨年12月の一斉改選から半年過ぎました。民生委員児童委員の皆さんにおかれましては、地域社会の姿が変化する中、さまざまな課題を抱えて生活されている人々の相談に応じ、関係機関に「つなぐ」役割を担われ、活動されておられることと思います。
今月号は新任の民生児童委員さん方の座談会を特集しました。座談会にご参加していただいた皆さんありがとうございました。
また主任児童委員さんは、児童福祉関係機関、区域担当児童委員との連絡調整役、支援協力していただいています。県内小中学校もコミュニケーションスクールがはじまっています。小学校入学式で校長先生が「多くの人の目を向け、多くの人の手で連携して、子ども達を学校と地域が願いを共有して育てていきたいと思います」と話されました。子ども達が育やかに育つ環境は残念なことが多く、登下校中の事故事件等は、あまりにも無残で許し難く憤を感じます。私達は児童委員として「子ども達が安心して安全に育つことができる」地域づくりをしよう、きましよう。編集委員としてこれかも子ども達に関するのことを、とりあげていきたいと思えます。(土屋珠江)



編集委員 / 熊井 文弘・土屋 珠江・増田 早苗・深澤 保雄